

手紙は市役所で預かります オリジナル婚姻届の利用手順

- STEP 1 市民課で婚姻届を入手  通常の婚姻届もあります。
- STEP 2 婚姻届と互いへの手紙を書く 
- STEP 3 市役所に婚姻届と手紙を提出  手紙の提出は後日でも可能です。
- STEP 4 手紙を市役所で保管 
- STEP 5 3年後に手紙を夫婦へ郵送 

3年後に届く新婚時の気持ち
婚姻届は、住所や証人など届書に書く内容は全国統一です。しかし、ある程度のデザインが自由なため、自治体や民間企業が独自のデザインで作成しています。本市のオリジナル婚姻届には、「夫から妻へ」「妻から夫へ」宛てたメッセージが記入できる便箋が付いています。結婚したときの思いや愛情をお互いに文字で残せます。

月に夫婦のもとへ郵送します。
■オリジナル婚姻届
「おもいをかわす婚姻届」
▼配布場所 市民課窓口、市民サービスコーナー
▼費用 無料(切手代は実費)
▼注意
◇封筒は届出時に自身で封をするため、第三者に内容を見られることはありません。
◇婚姻届は生駒市役所以外でも使用できますが、本市以外で届け出たときは手紙の預かりはできません。
—詳しくは、市民課に問い合わせてください。



オリジナル婚姻届を利用し、3年前に書いた手紙を読み返す中島さん夫婦。夫の在賢さんは「結婚してから引っ越しや出産であつという間。生活が落ち着いた頃に手紙が届き恋人時代の気持ちをゆっくりと思い出せたね」と、妻の茜さん・息子の悠さんと笑顔で振り返りました。

手紙が届いた夫婦を直撃取材



感謝を伝える機会に
夫婦ともに生駒市に住んでいませんが、新聞でオリジナル婚姻届を知りました。妻への日頃の感謝は、なかなか言葉に出して言いにくいもの。だから、婚姻届を提出する節目で手紙を書けたのはとてもいい機会になりました。誕生日などの記念日にも手紙はいいですね。
(夫:古木 裕二さん)

より明るい気持ちに
デザインがきれいで結婚への気持ちが明るくなったのを覚えています。届いた手紙を読み返すと、結婚当初の楽しかった思い出や、つわりでしんどかった気持ちを思い出します。手紙が付いた婚姻届は他にないので、結婚という人生の節目が特別なものになりました。
(妻:古木 伊久枝さん)

新たな決意が生まれた
妻へのメッセージを書くのは少し恥ずかしいものでした。しかし、3年振りに届いた手紙を読むと、楽しかった結婚準備を思い出すことができ、結婚当初の気持ちに戻れたんです。「これからもずっと仲良くしていこう」という新たな決意が生まれました。
(夫:扇田 克彦さん)

生駒市に興味をもった
かわいいデザインのオリジナル婚姻届をきっかけに生駒市に興味を持ちました。空気がきれいで治安がいいまちだと知り、住むことが、手紙を書くのが苦手な夫にもいい機会になりました。夫婦お互いの気持ちが見える機会になり、絆がさらに深くなりましたね。
(妻:扇田 作登美さん)

おもいをかわす 婚姻届

特集2

3年後の届出月に郵送される手紙が付いた本市オリジナル婚姻届「おもいをかわす婚姻届」。人生の節目となる結婚を、この婚姻届を使ってより思い出に残るものにしませんか。

市民課(☎0743-74-1111、内線307)

—手紙とセットになった
生駒市オリジナル婚姻届—



両端面を内側に折り込み、中央で半分折る「観音折り」の届け出用紙。中面には、婚姻届と夫婦それぞれに宛てるメッセージを書く欄があります。